

祝辞（北条小学校卒業式）

65人の卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

先ほどは、将来の目標・夢について、一人ずつ宣言する場面がありました。夢を持ち、夢に向かって進み続けることは大切なことです。私の好きな言葉に幕末の藩士である吉田松陰の“夢なき者に成功なし”という言葉があります。“夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし、故に夢なき者に成功なし”です。夢を持ってそれがかなうよう、努力してください。

小学校生活の半分くらいは、新型コロナウイルスの影響で不自由な生活だったと思いますが、限られた環境の中で何ができるかという経験もされ、忍耐力と工夫する力がついたと思います。

先生から、みなさんの印象を聞いています。陸上大会、修学旅行、学習発表会などみんなで協力し合うことができるみなさんだったと。協調性が身につき、これからの社会生活で大いに役立つものだと思います。

また先月のスポーツ表彰式では、いろいろな種目で好成績をあげられ、多くの皆さんを表彰することができました。児童生徒表彰でも日頃の活動が素晴らしいということとで表彰しました。本当に充実した小学校生活を送られたと思います。

さて、4月からは、中学生です。勉強や運動など、レベルはどんどん上がってきます。でも、心配いりません。ここにいる大人は誰もが通ってきた道です。わからない

ことがあれば、まずは自分で考え、行動してみましょう。それでもできない、わからない場合は、いつまでも放っておくことなく、友達、先生、先輩、そして何よりご家族に相談してください。みなさんの更なる成長を楽しみにしています。

保護者の皆様におかれましても、新型コロナウイルス感染症の影響が大きい中で粘り強く、お子さんの成長を見守っていただきました。このように立派に成長された姿を前に感慨もひとしおのことと心よりお喜び申し上げます。中学生となれば、これまで以上に楽しみも多い反面、心を悩ませることも多々あるかと思えます。みなさんも経験があったと思います。しっかり向き合って、家族として・人生の良き先輩として、アドバイスをいただきますよう、よろしくお願いいたします。

校長先生をはじめ、諸先生方、職員の皆様におかれましては、敬意と感謝の意を表しますとともに、どうかこれからもあたたかく見守っていただければと思います。

卒業生のみなさんが北条小学校で培^{つちか}った貴重な経験を今後^{つちか}に活かし、健やかな成長を願うとともに前途を祝し、お祝いのあいさつといたします。

令和8年3月19日

北栄町長 手嶋俊樹